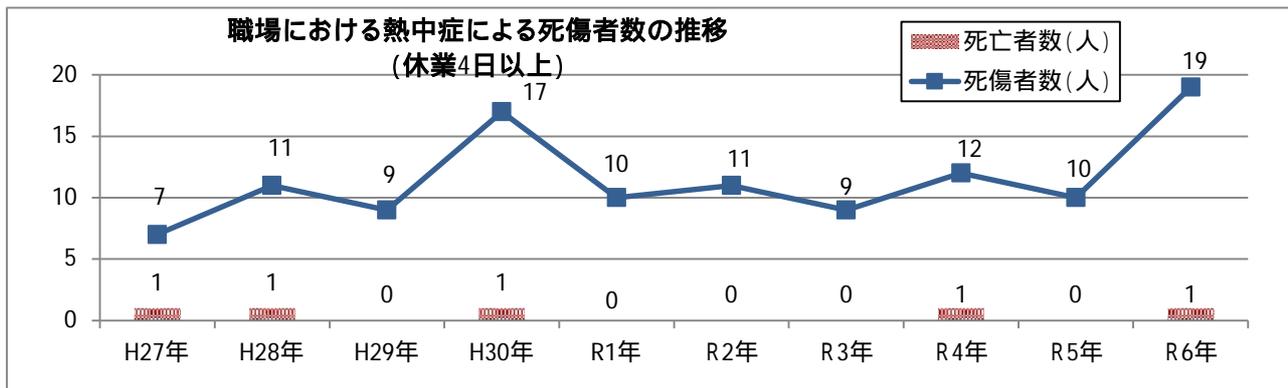
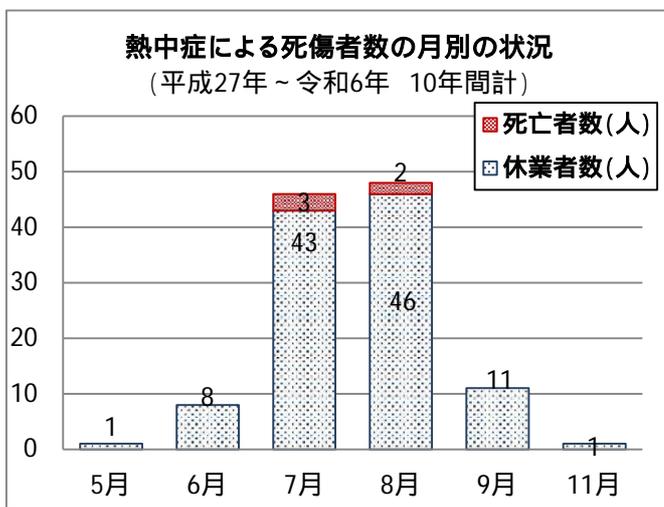
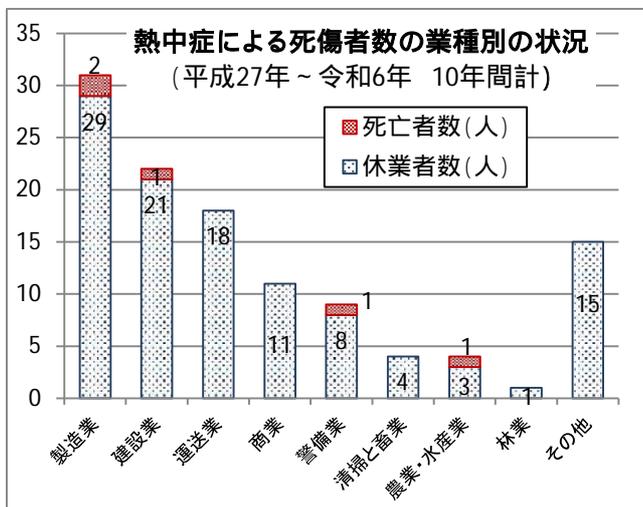


職場における熱中症による死傷災害の発生状況  
(愛媛労働局 休業者数は休業4日以上)

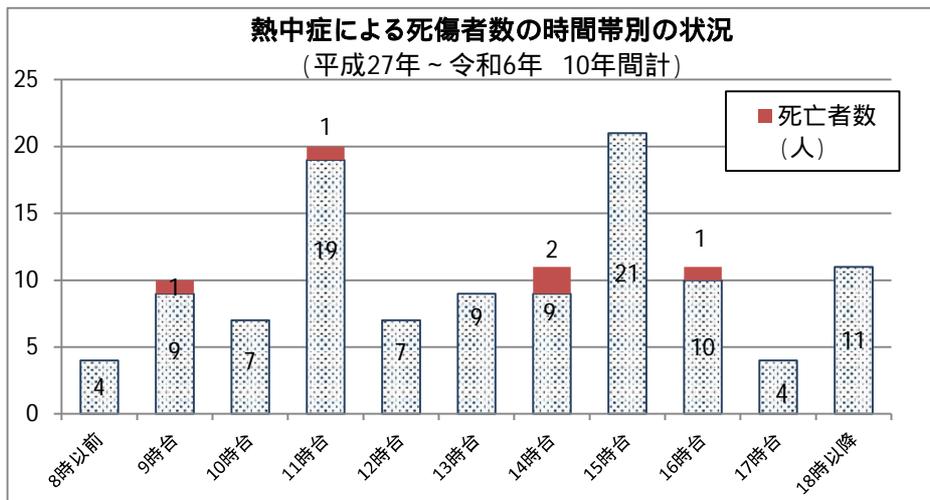


愛媛県における熱中症による死傷者数(休業4日以上)は、令和6年の19人が最多となった。



過去10年間(平成27年～令和6年)の熱中症の死傷者は、業種別では製造業が最も多く、死亡者も2名となっている。次いで建設業、運送業、商業、警備業の順となっている。

月別では、7月及び8月で大半を占めている。令和6年度は11月にも1件発生した。



時間帯別の発生状況は、11時台、15時台が多い。また、令和6年は8時以前及び18時以降の時間帯にも発生した。

令和6年業種別発生状況(人)

	製造業	建設業	運送業	商業	警備業	教育研究業	合計
死傷者数	7	2	3	1	4	2	19
死亡者数	1	0	0	0	0	0	1